

JF-IETF-RFC3260

DiffServ のための新しい用語の定義 および明確化

New Terminology and Clarifications for Diffserv

第 1 版

2010 年 5 月 26 日制定

社団法人
情報通信技術委員会

THE TELECOMMUNICATION TECHNOLOGY COMMITTEE

本書は、(社)情報通信技術委員会が著作権を保有しています。
内容の一部又は全部を(社)情報通信技術委員会の許諾を得ることなく複製、転載、改変、転用及びネットワーク上での送信、配布を行うことを禁止します。

-目次-

<参考>	4
1. 標準の概要	5
2. 本標準で規定する内容	5

<参考>

1. 国際勧告等の関連

本標準は、IETFにおいて制定されたRFC3260に準拠している。

2. 上記国際勧告等に対する追加項目等

2.1 オプション選択項目

特になし

2.2 ナショナルマター項目

特になし

2.3 原標準に対する変更項目

特になし

3. 改版の履歴

版数	制定日	改版内容
第 1.0 版	2010 年 5 月 26 日	制定

4. 工業所有権

本標準に関わる「工業所有権等の実施の権利に係る確認書」の提出状況は、TTC ホームページで御覧になれます。

5. その他

(1) 参照する主な勧告，標準

IETF RFC: RFC2474, RFC2475, RFC2597, RFC3168, RFC2780,
RFC3198, RFC3246, RFC1812, RFC1122, RFC1123

(2) 本出版は、具体的な規定内用を含んでいない。規定はすべて準拠元である IETF RFC によっている。具体的な規定は RFC を参照する必要がある。

6. 標準策定部門

NGN アーキテクチャ専門委員会

1. 標準の概要

本文書は、Diffserv ワーキンググループの新しい、改善された用語に関する合意事項をまとめ、わずかな技術的明瞭化を行う。本文書は、RFC2474, RFC2475, RFC2597 の更新を意図する。今後 RFC2474 および RFC2597 が標準になる、または RFC2475 が更新された場合には、本文書も取り込まれるためが見込まれるため、新しい RFC 制定時に本文書は廃止とする。

2. 本標準で規定する内容

本標準で規定する内容は下記の RFC による。

IETF RFC3260: "New Terminology and Clarifications for Diffserv"